



地域と大学がつながるサテライトってどんなところ？

第1回 岸和田市における地域と大学の連携拠点の誕生

西田 喜一

みなさんはじめまして、和歌山大学岸和田サテライトで地域連携コーディネーターを務めています、西田喜一です。このたび、このコラムを担当させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いたします。

まずは、簡単な自己紹介から。私は、この岸和田の地で生まれ育ち、暮らしてきた岸和田っ子（もう子どもではありませんが）です。早 30 年近くこの岸和田で暮らしてきました。

それだけの時間を岸和田で過ごしてきても、自分自身が暮らす地域のことは意外と知らないものです。身近だからこそ見えないものはたくさんあって、今の仕事を通じて、これまで気づくことの無かった地域の魅力はもちろん、地域の人々の生活課題についても気づかされます。地域と大学がどのように連携すれば、地域の人々がより良い生活を送っていけるだろうかと考え、実践する毎日です。

このコラムでは、岸和田サテライトがどんなところで、どんな活動をしているのかをご紹介します。特に、岸和田サテライトと地域の方々、岸和田サテライトで学ぶ皆さんがどのような活動をしているのか、その

中で、私のような地域連携コーディネーターはどのような役割を果たしているのかをご紹介します。そして、最後に岸和田サテライトの取り組みを通じて、地域と大学がつながる拠点としてのサテライトとは何かについてお話しできればと思います。

さてみなさん、岸和田市に大学があるってご存知でしたか？和歌山大学と岸和田市が、2003 年に教育や産業などあらゆる分野で連携していきましょうという趣旨で、「地域連携推進協定」を結びました。それをきっかけに、地域と大学の連携を進める拠点が必要だとの思いから、2006 年 4 月、岸和田市立浪切ホール内に岸和田サテライト事務室を開設したのが岸和田サテライトの始まりです。そして、地域と大学の連携を進めるための役割を担う者として、地域連携コーディネーターを配置し、地域の人々との接点をつくるために様々な事業を展開してきました。

次回は、岸和田サテライトが何をめざし、どのような取り組みを進めているのかをご紹介します。

＜にしだ・よしかず / 和歌山大学 岸和田サテライト
地域連携コーディネーター＞

第 96 回 わだい浪切サロン

和歌山大学・岸和田市地域連携事業

植物の機能とヒトの知恵

話題提供者 ^{すぎもと} 杵本 敏男（食農総合研究所 特任教授）

日時 2017 年 10 月 18 日 水 19:00 ~ 20:30

場所 岸和田市立浪切ホール 1 階 多目的ホール

色々な環境ストレスに対応しながら生長する植物の機能とそれを利用しているヒトの知恵（肥料の創造、栽培上の工夫、食品としての機能解明など）を紹介します。

わだい浪切サロンとは？

毎月第 3 水曜日（2 月と 8 月を除く）の夜 7 時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。申込み不要、参加費無料。

お問合せ先：和歌山大学岸和田サテライト 〒596-0014 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2 F
TEL & FAX : 072-433-0875

岸和田サテライト 検索